



個人投資家様会社説明会

テクマトリックス株式会社
(東証2部 3762)

～お願い～

- ✓ 本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での弊社の判断であります。
- ✓ その情報の正確性を保障するものではありません。市場環境等の様々な要因により、今後の業績は本資料の内容と異なるものとなる可能性があります。ご承知おきのほど、お願い申し上げます。

1. テクマトリックスについて

2. 事業環境及び取り組み

クラウド事業/機能安全規格

3. 実績と見通し

会社概要

2000年に社名変更

【連結子会社5社】

ニチメンデータシステム(株)



TechMatrix



医知悟LLC



CROSS HEAD



OKINAWA CROSS HEAD

NCLC



CASAREAL

名称	テクマトリックス株式会社
設立	1984年8月(前身:ニチメンデータシステム(株))
代表者	代表取締役社長 由利 孝
資本金	12億9,812万円
証券コード	3762(東京証券取引所第二部)
本社所在地 本社御殿山分室	東京都港区高輪4-10-8 東京都品川区北品川4丁目7番35号
支店・営業所	4ヶ所
従業員数	839名(2010年3月末)

事業分野

IT事業者からサービス・クリエイタ、サービス・プロデューサへ

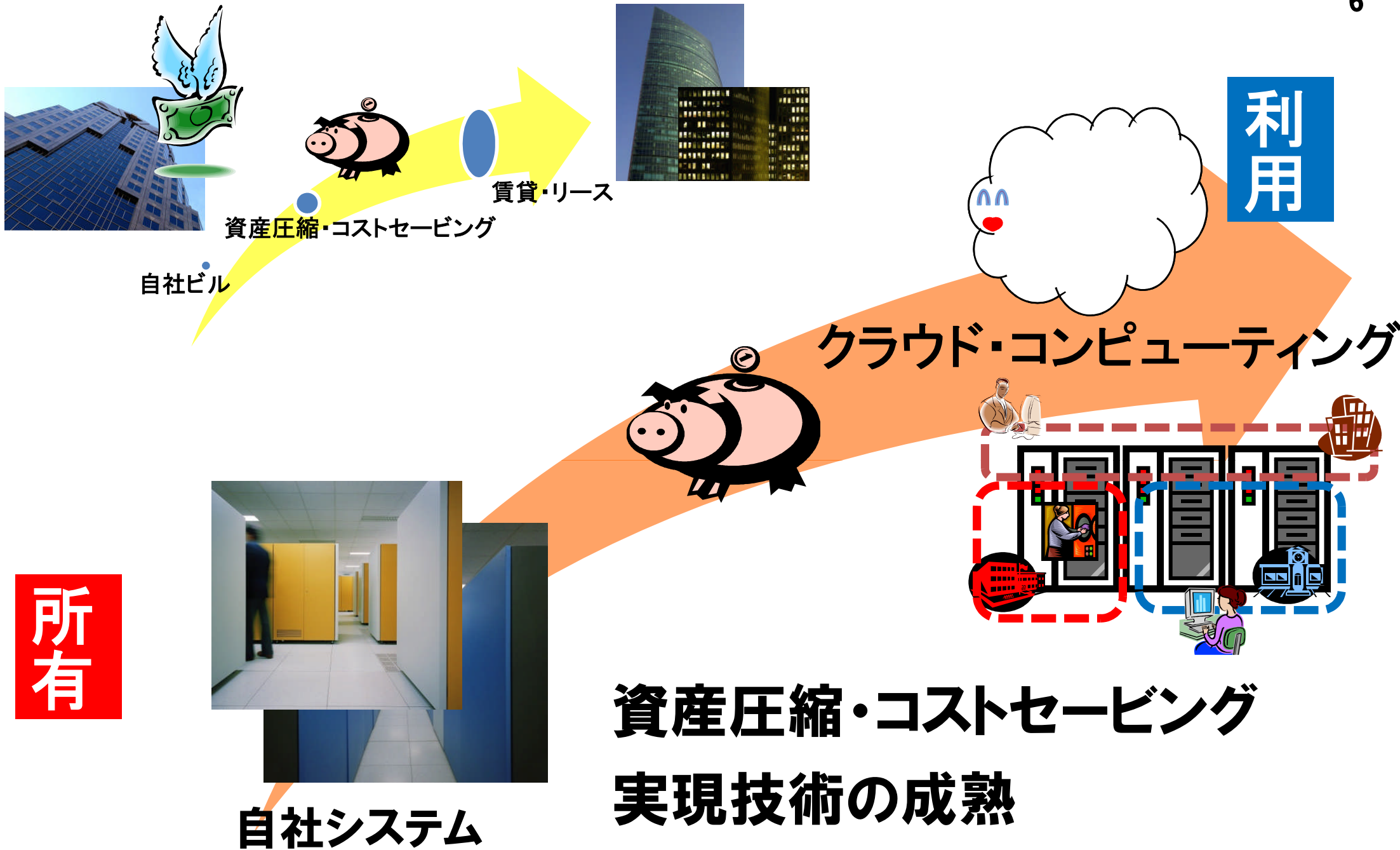


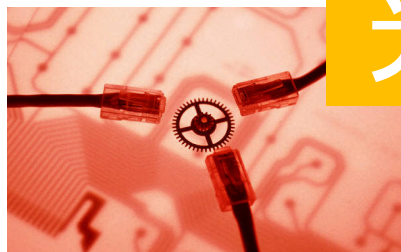
1. テクマトリックスについて

2. 事業環境及び取り組み

クラウド事業/機能安全規格

3. 実績と見通し





光

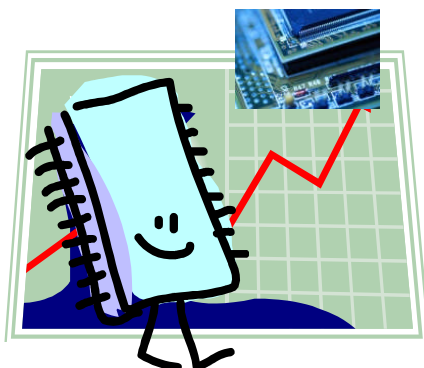
ブロードバンドの浸透



情報セキュリティ



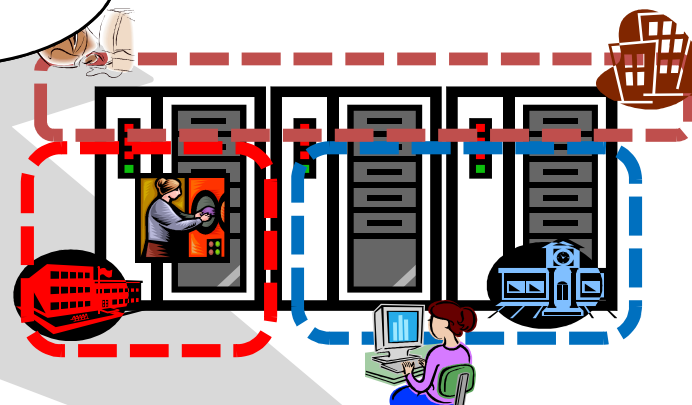
クラウド・コンピューティング



実現技術の成熟

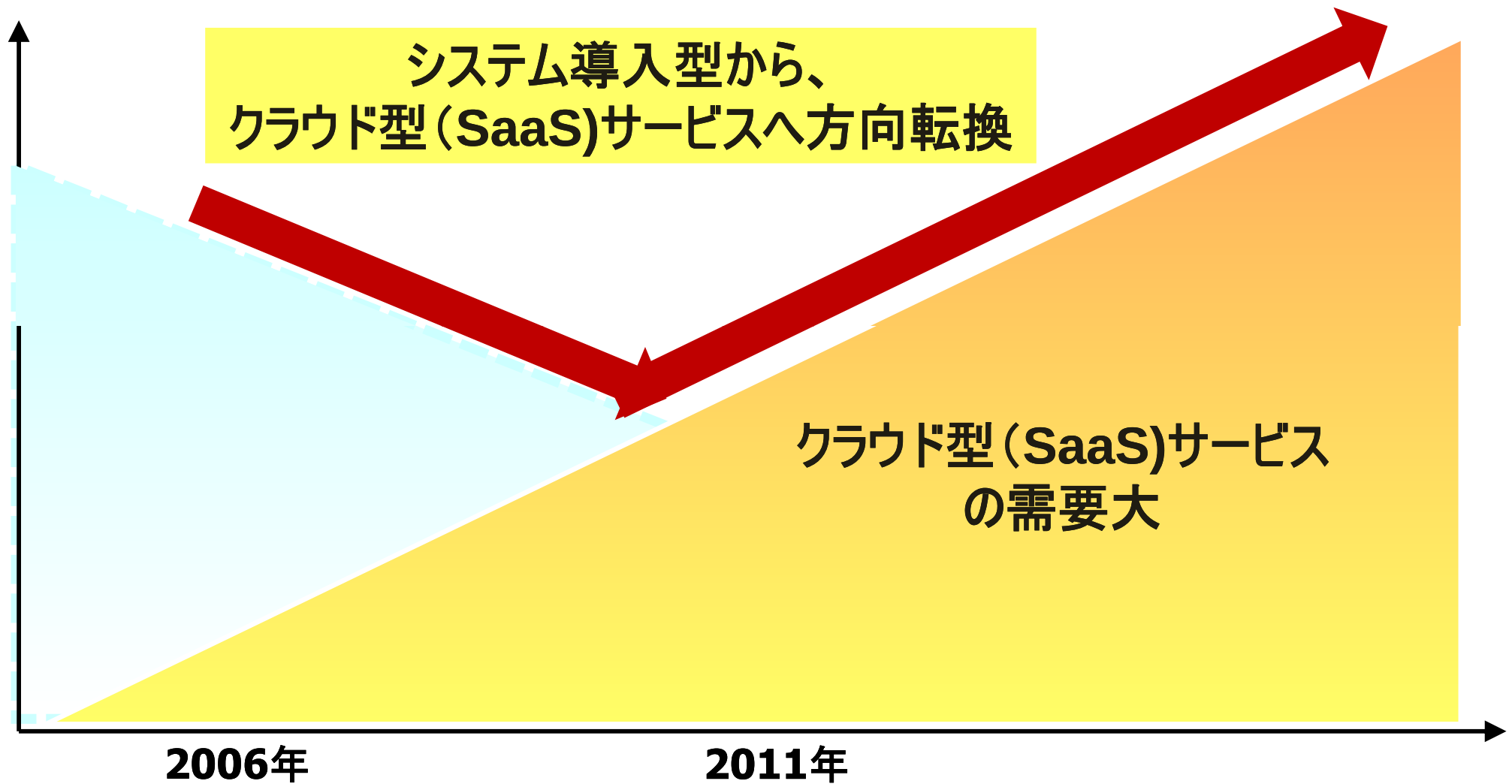
クラウドを支える技術

コンピュータの処理能力向上



仮想化技術

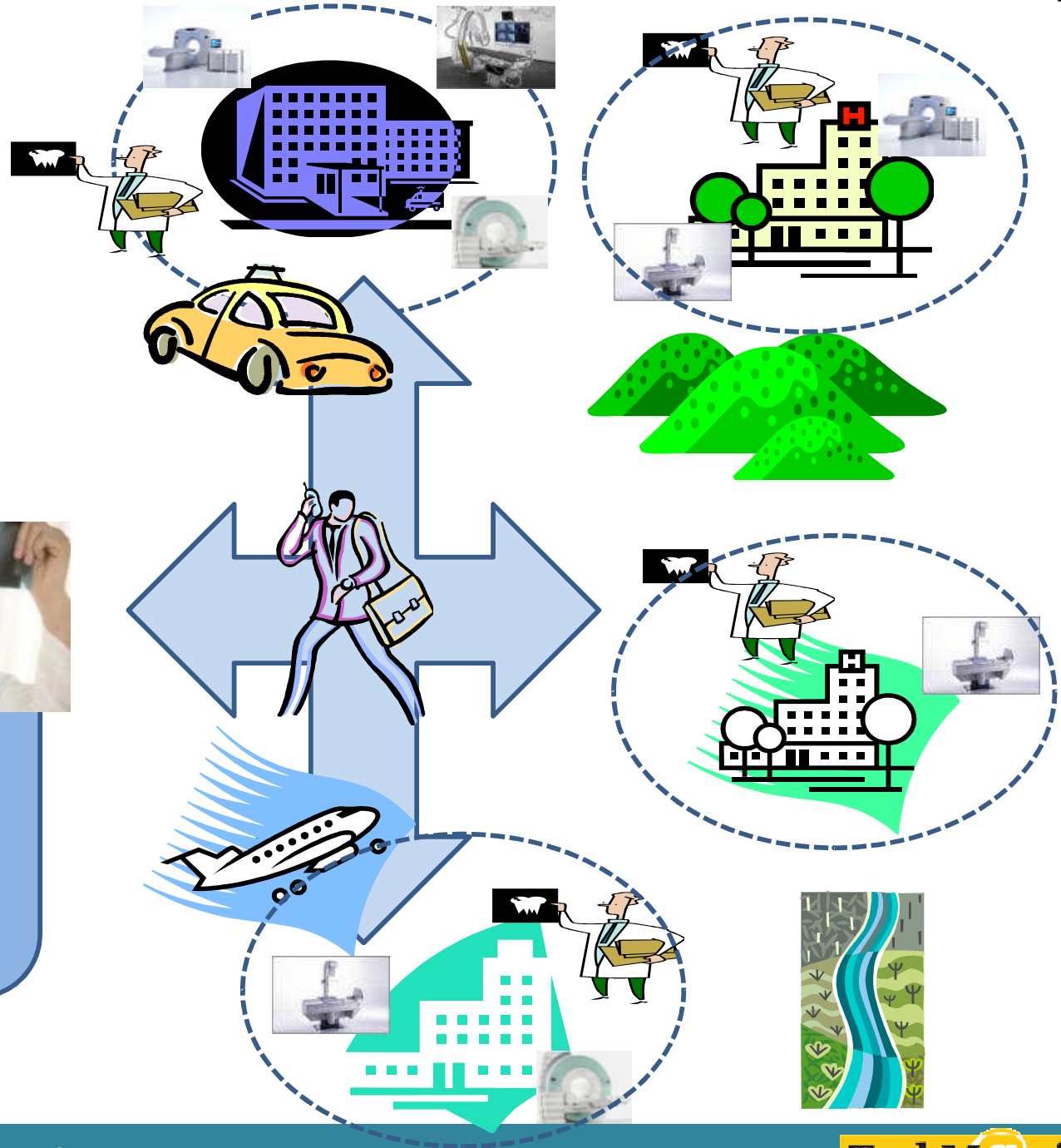
所有から利用へのシフト

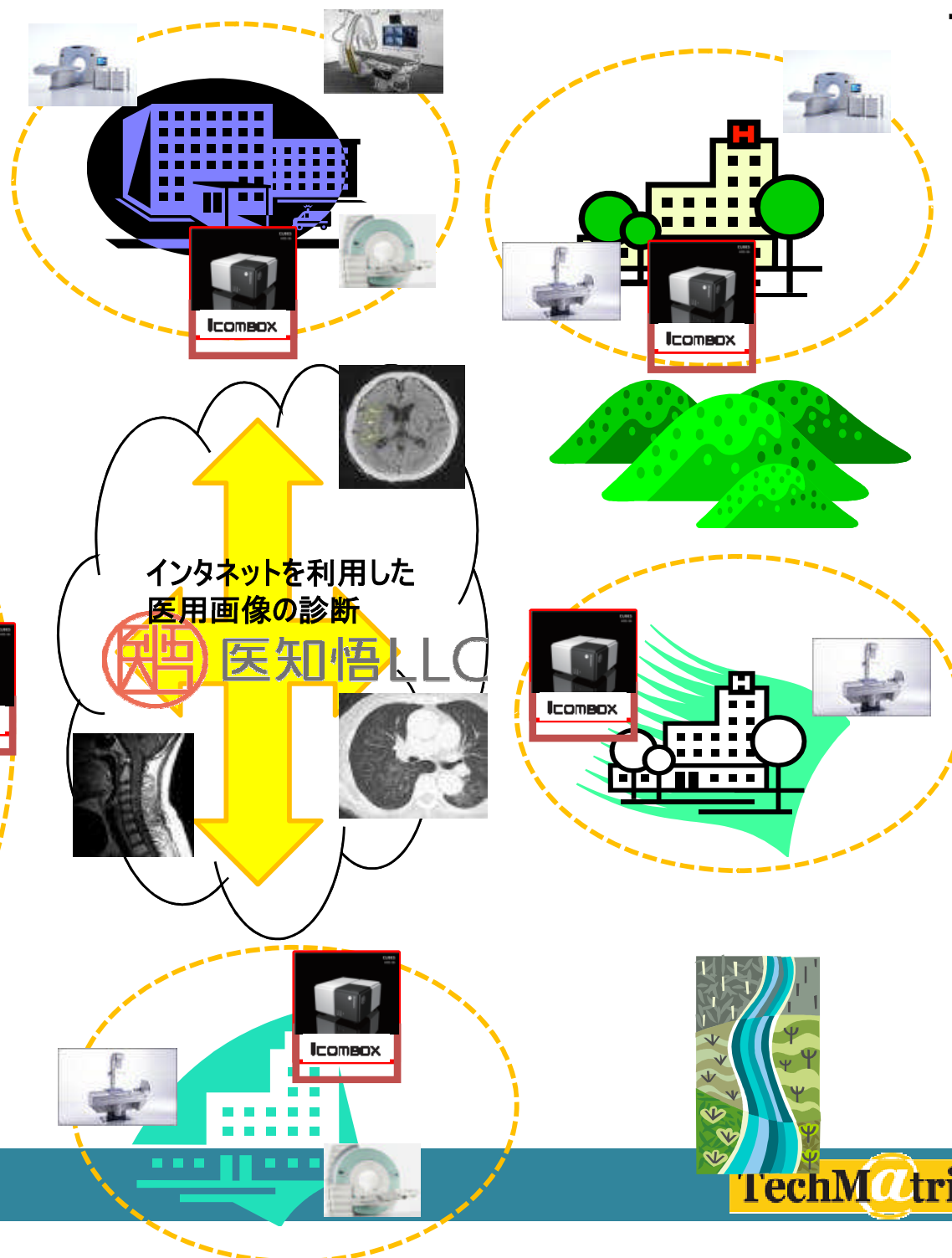


クラウド事業

背景 & 問題点：

- ① 医師不足（読影医不足）
- ② 高額医療機器の導入過多
- ③ 地域医療
- ④ 医療の質・コスト





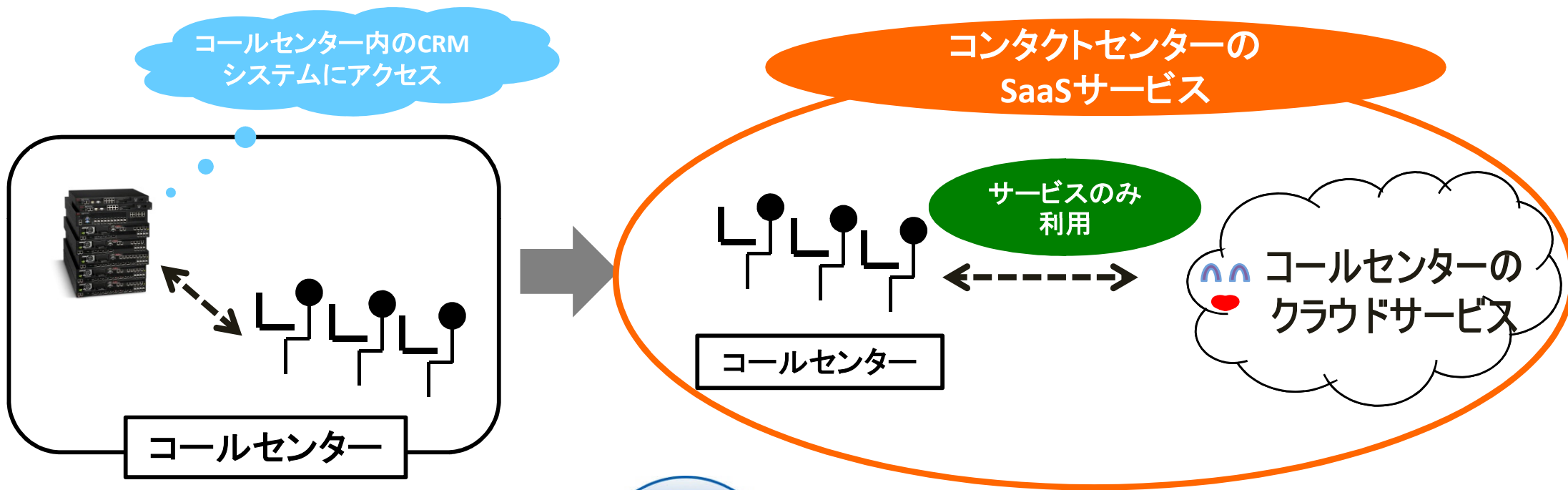
医用画像システム デモンストレーション

コールセンターの業務



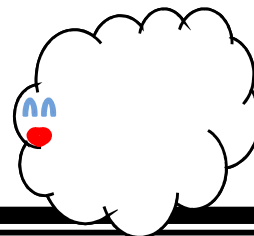
コンタクトセンターのSaaS版 *FastHelp SaaS*

FastHelp SaaSは、コンタクトセンターCRMシステム「FastHelp4」のSaaS版です。
小規模センターでも導入可能です。



CRMシステムにおいて初の認定！
『ASP・SaaS安全・信頼性に係る
情報開示認定制度』

楽楽バックオフィス

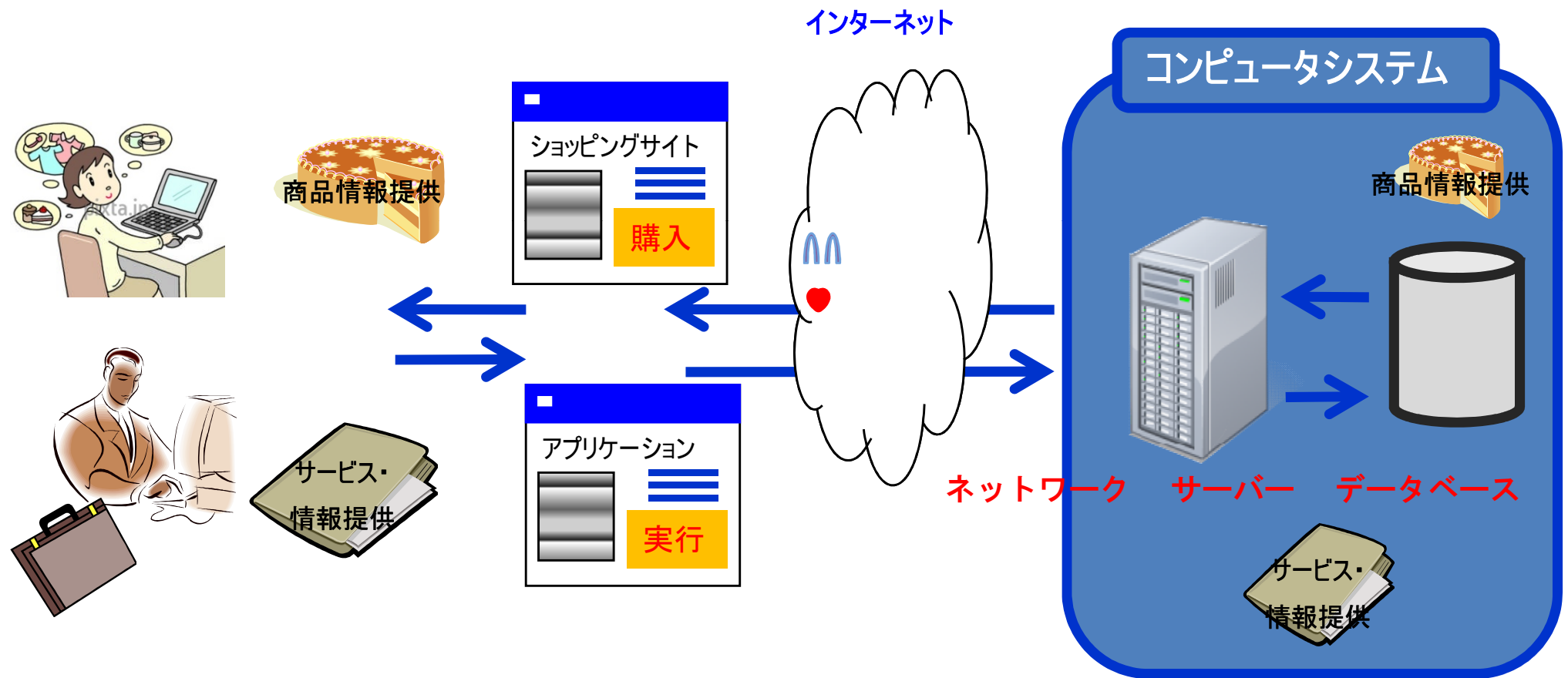


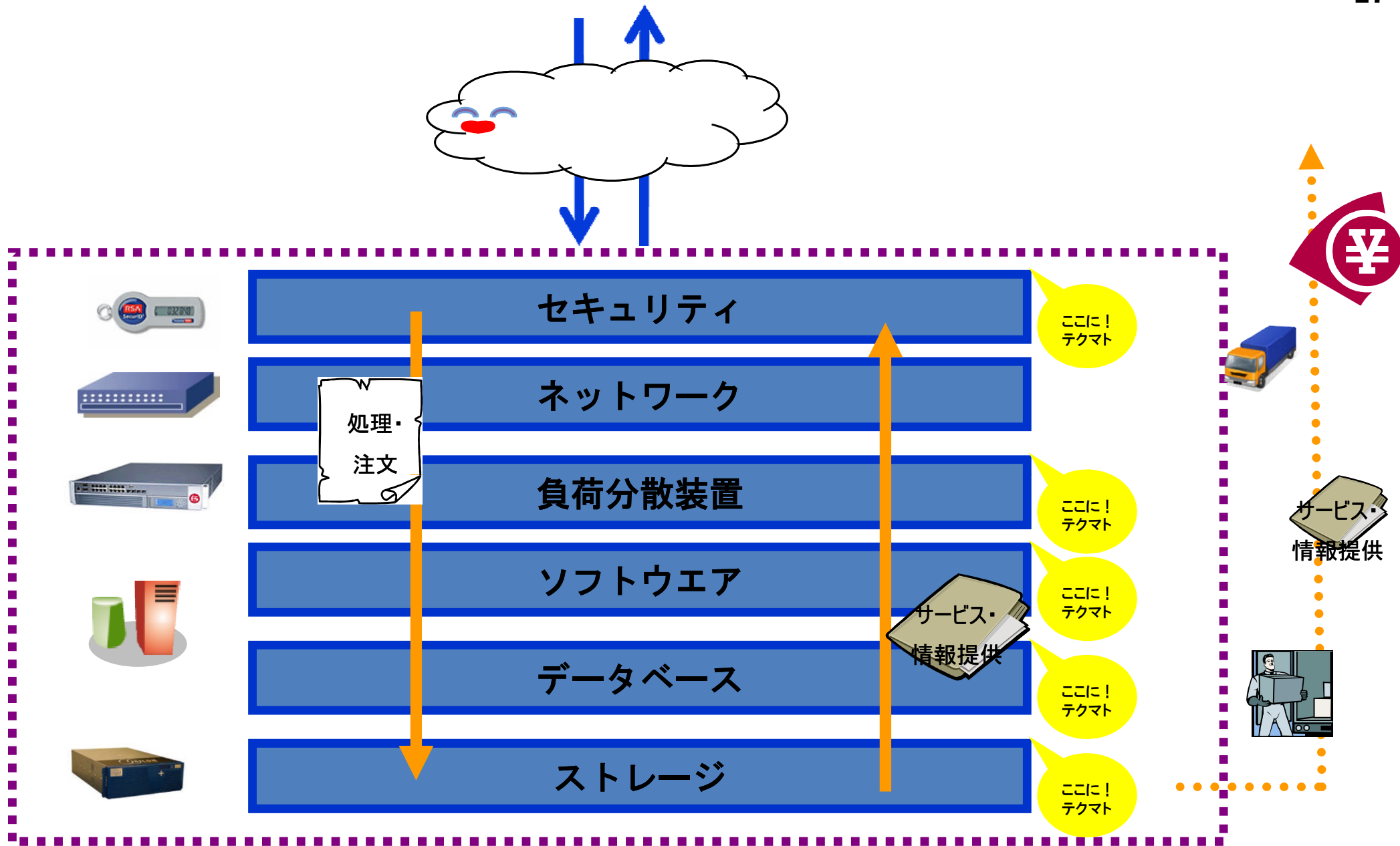
楽楽バックオフィスは、ECモール出店中のネットショップ様における受注管理、配送管理、在庫管理などの時間と手間のかかるバックオフィス業務を大幅に自動化する **SaaS/ASP** システムです。

楽楽バックオフィス導入後のネットショップのバックオフィス



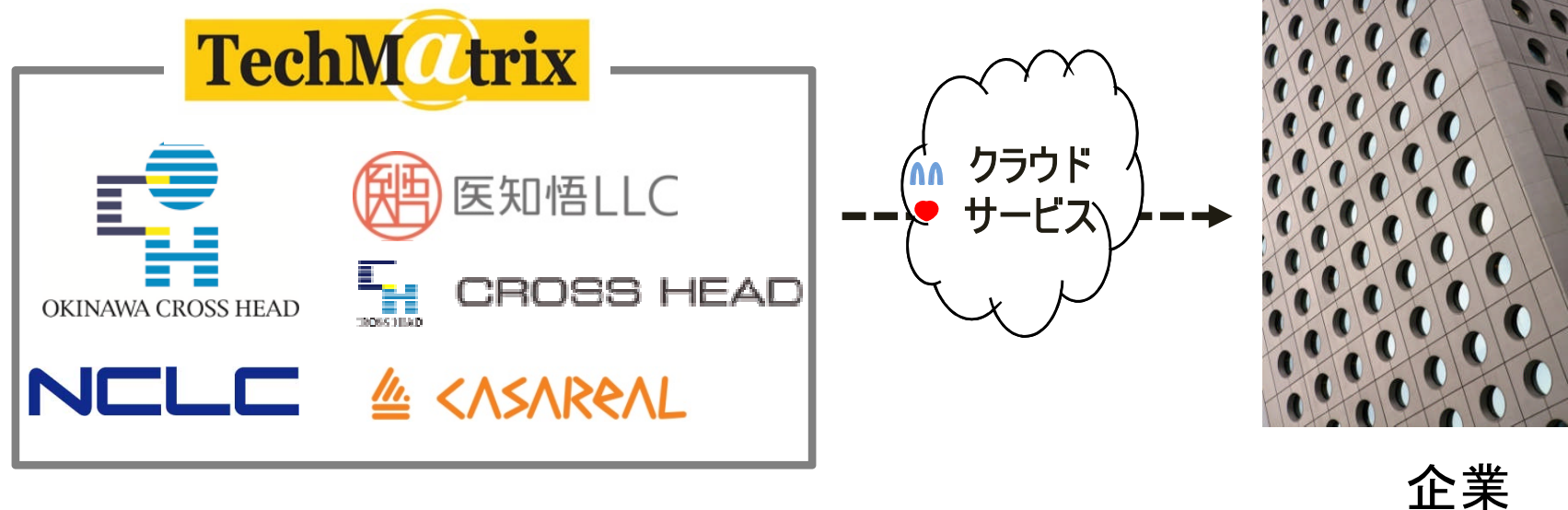
クラウドを支える技術





クラウド: テクマトリックスの強み

- ✓ システム構築の信頼と実績
- ✓ 製品・システムの自社開発
- ✓ 保守運用まで行なうフルサポート力と、グループ全体で取り組むクラウドサービス事業



機能安全規格

身の回りのソフトウェア組み込み製品

■IEC61508 電気・電子機器関連

```
#include<iostream>
#include<vector>
#include<algorithm>
using namespace std;
{ int k;
int t[] = { 1, 8, 6, 5 };
const int n = size
vector<int> v1;
for( k = 0; k < n; k++ )
```



```
#include<iostream>
#include<vector>
<vector>
std; int main()
{ 3, 9, -2, 0, 5, };
eof t / size t[0];
```



```
z; k++)
)<< " ";
), v1.end() );
```



■ISO 26262 自動車



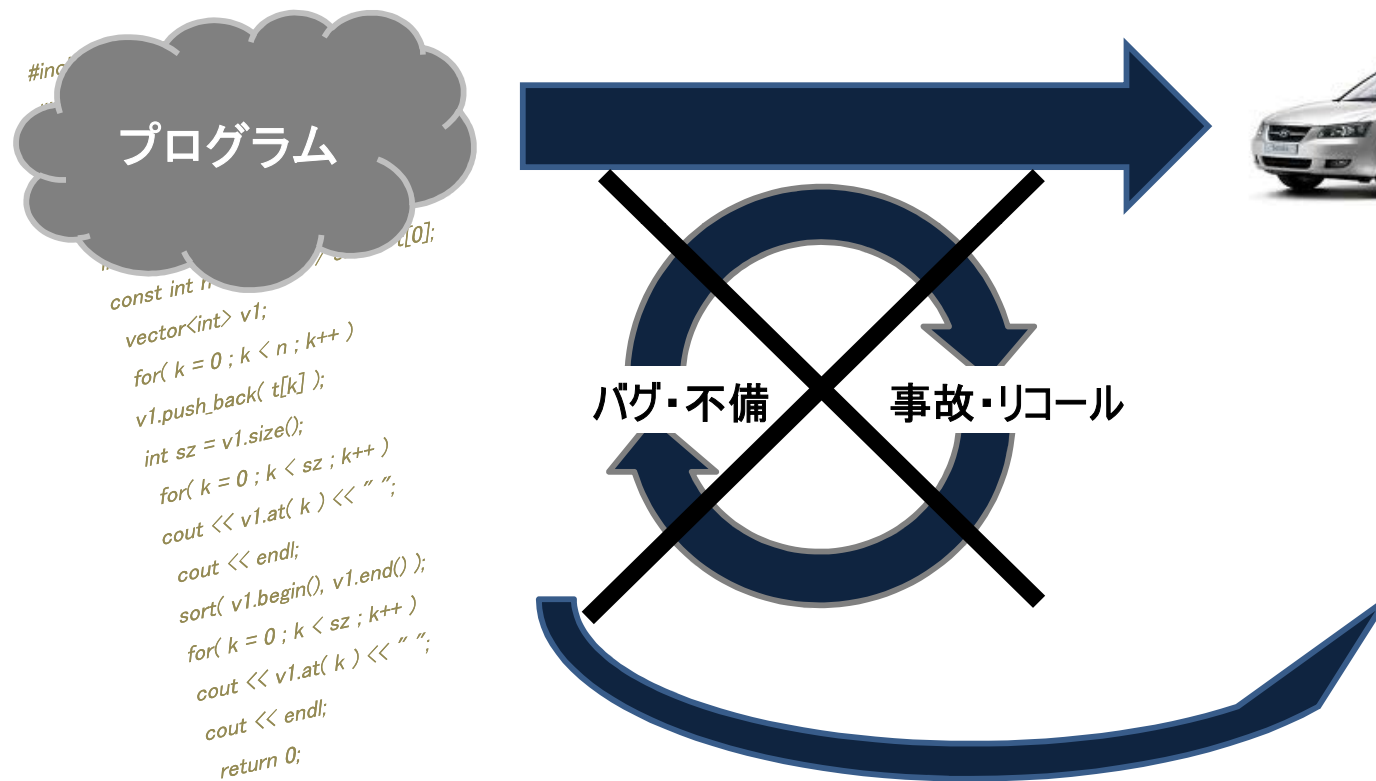
■IEC 62304 医療機器



```
v.push_back( t[k] );
int sz = v1.size();
for( k = 0; k < sz; k++ )
cout << v1.at( k ) << " ";
cout << endl;
Sort( v1 );
for( k = 0; k < v1.size(); k++ )
cout << v1[k] << " ";
return 0;
```

機能安全規格の重要性

- ✓ 1990年末～ヨーロッパを中心に策定
- ✓ 日本では2005年頃から注目され始める



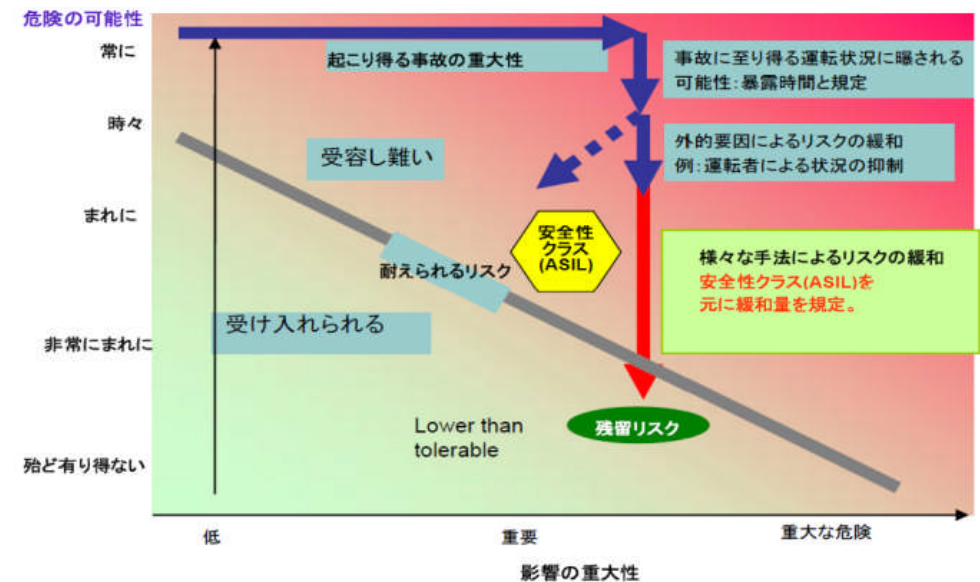
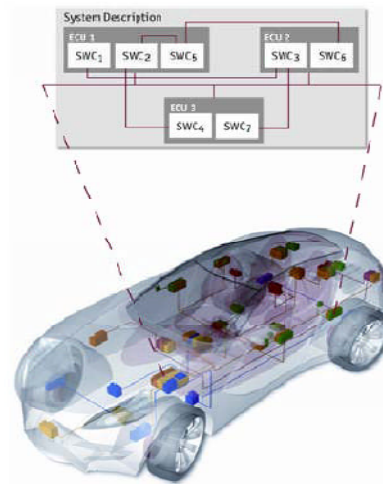
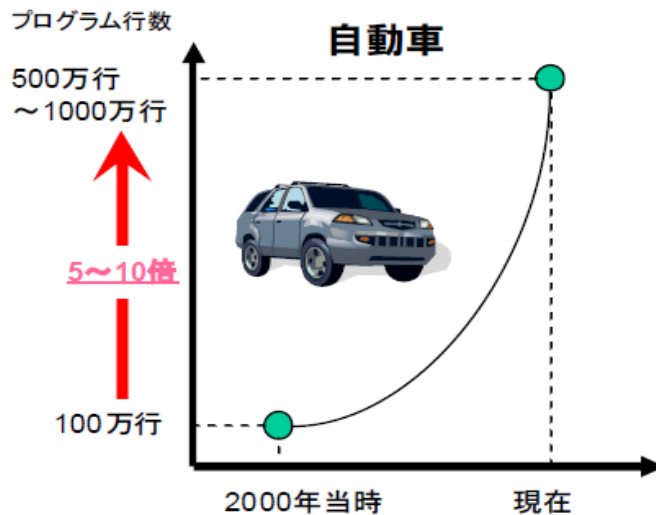
機能安全規格

この規格に沿って製品を生産する
必要があり、今後需要大！

C++Testの採用事例

✓ 某車載機器メーカー様

自動車製造においても、今ではあらゆる機能が電子制御、すなわちソフトウェアで制御されてるようになっており、組込まれるソフトウェアのサイズも大きくなり、ソフトウェアの品質が悪ければ、事故を引き起こしかねないことから、欧米を中心にソフトウェアの機能安全に関する国際規格(ISO26262)が制定されようとしています。



機能安全：テクマトリックスの強み

- ✓ 品質向上支援ツールの信頼と実績
- ✓ 機能安全規格に対応する総合ソリューションの提供

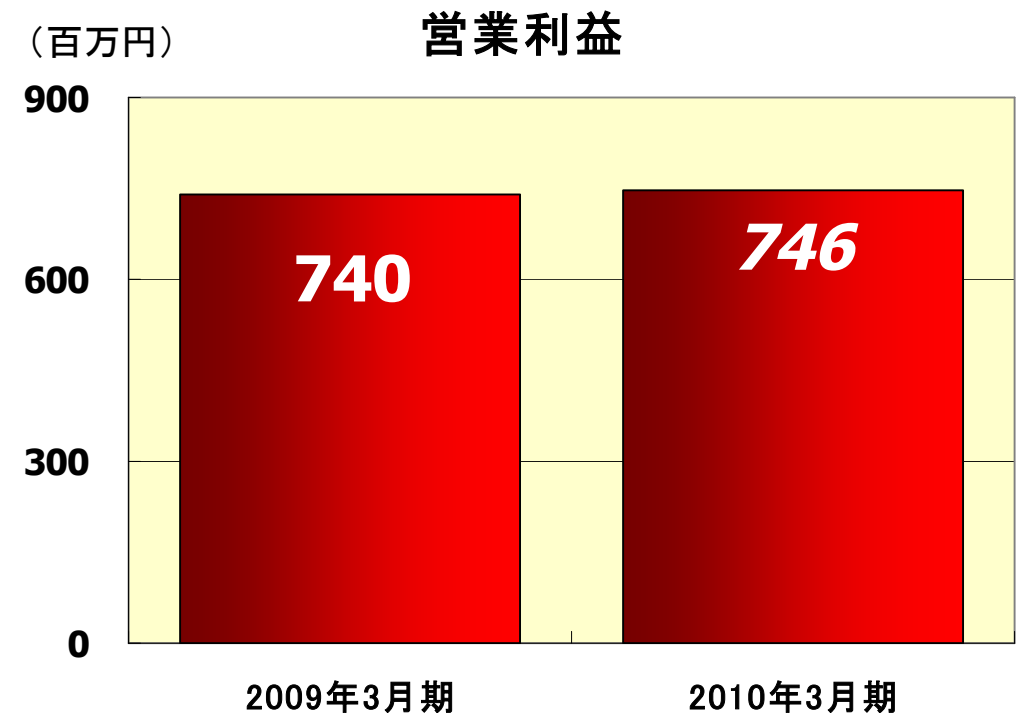
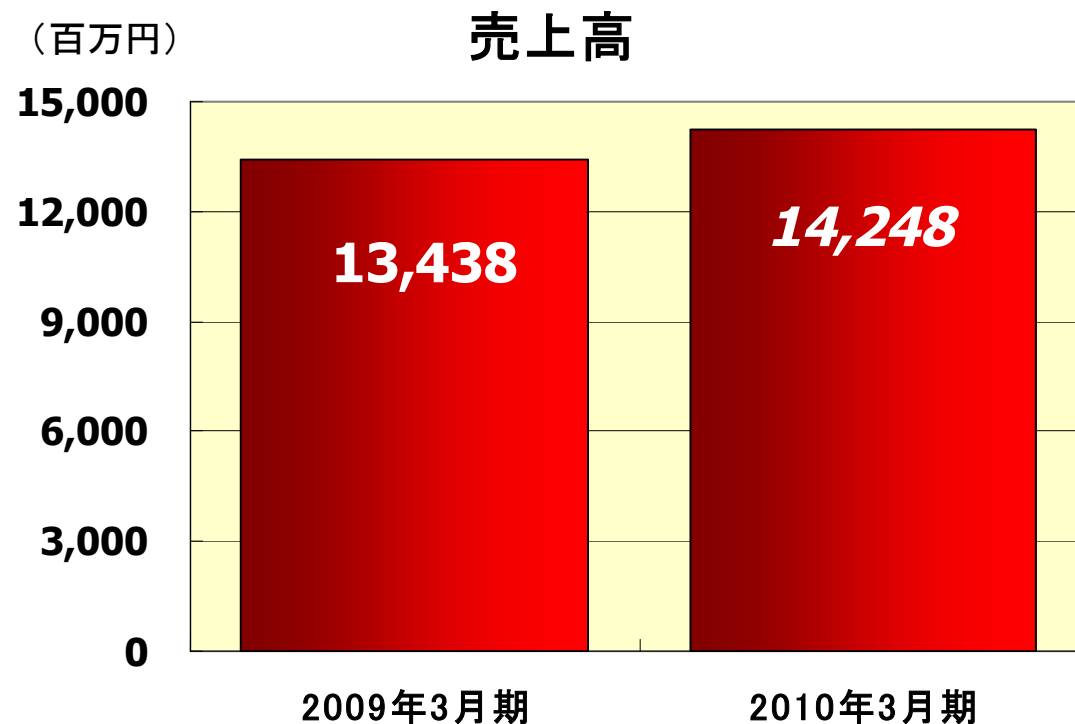


1. テクマトリックスについて
2. 事業環境及び取り組み
クラウド事業/機能安全規格
3. 実績と見通し

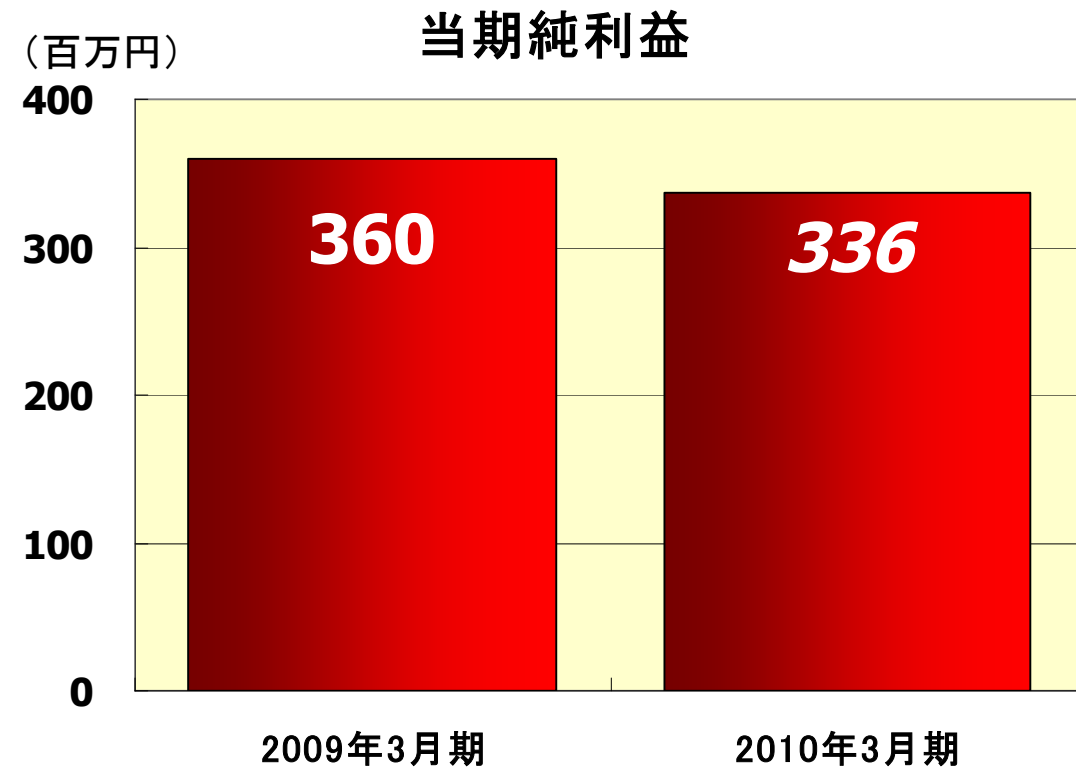
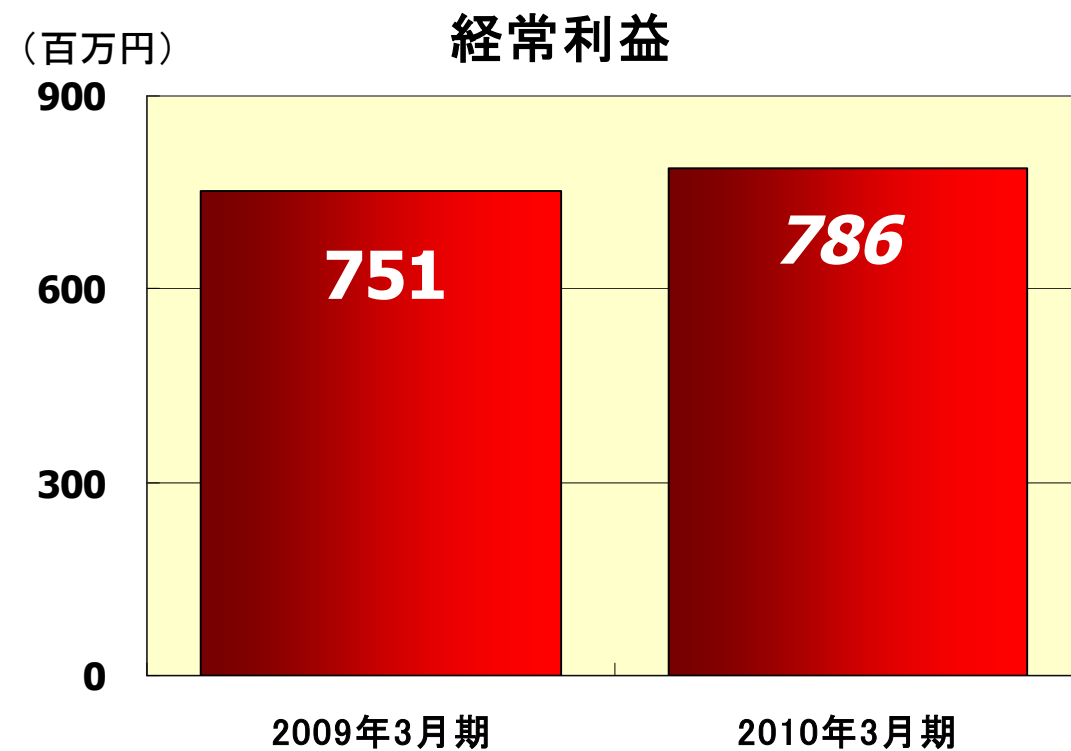
通期業績ハイライト【連結】

2009年度主要ITサービス会社142社中、売上高伸び率第9位
(6.0%、平均△7.6%)、営業利益率第48位(5.2%、平均4.9%)

(出典:「日経コンピュータ」2010年7月21日号)



通期業績ハイライト【連結】



第3四半期業績ハイライト【連結】

【成約の状況】

■成約高: **10,022**百万円

■前年同期比: **95.7%**



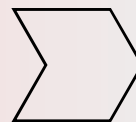
■急激な円高・株安の進行、IT投資回復に水を差された状況

■12月も同じ傾向継続

【売上の状況】

■売上高: **9,946**百万円

■前年同期比: **101.6%**



■単体の売上高は**7,274**百万円、前年同期比**0.9%**増、連結はカサレアル連結効果により微増

■地方拠点が貢献

【利益の状況】

■営業利益: **253**百万円
売上比率: **2.5%**(前年同期 **2.1%**)

■経常利益: **264**百万円
売上比率: **2.7%**(前年同期 **2.3 %**)



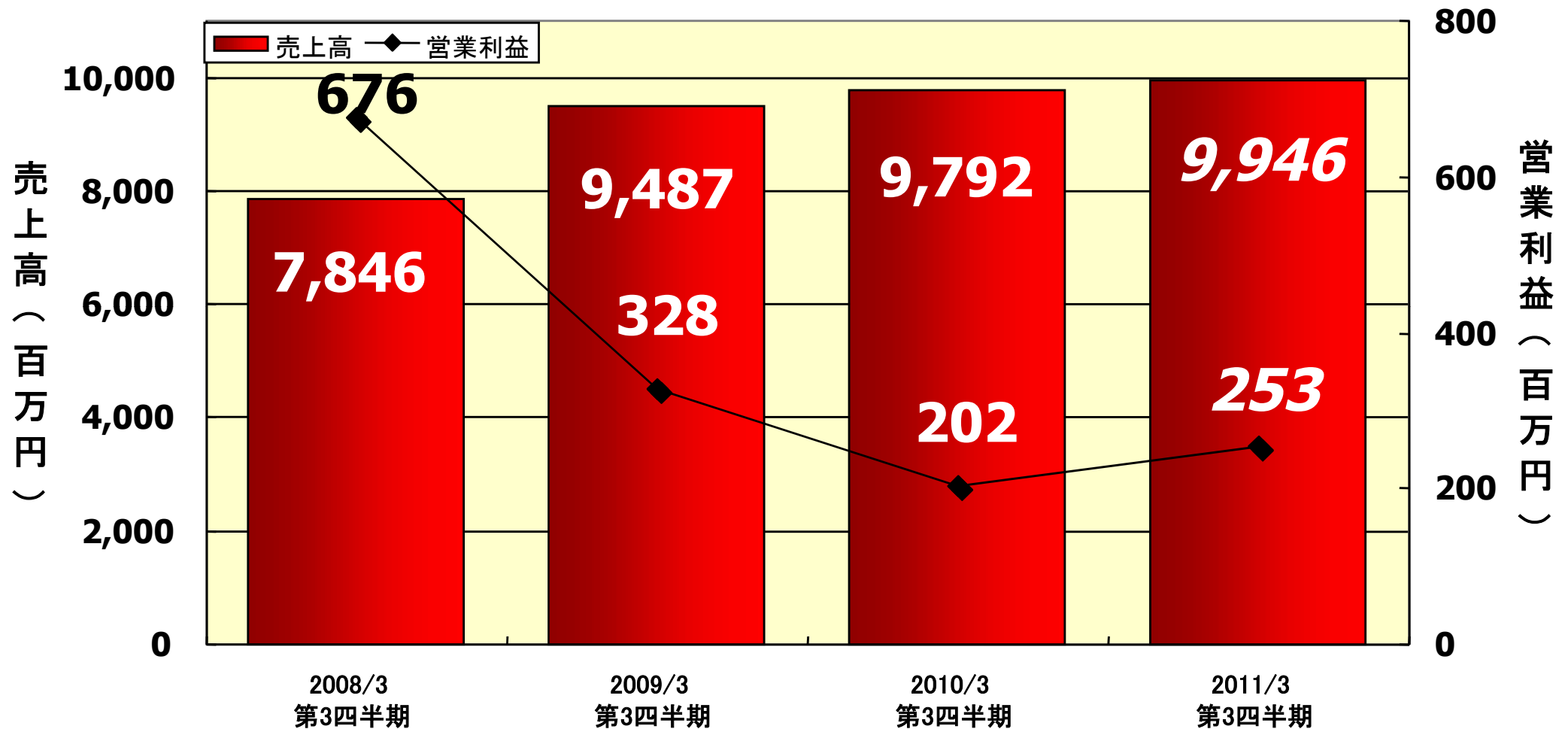
■利益率は前期比改善、クロス・ヘッドが好調

■情報基盤事業は黒字も、アプリケーション・サービス事業が営業赤字

■東京証券取引所市場第二部に上場(平成22年の東証一部・二部新規上場会社数は**20**社)

■グループ全体でクラウド型ビジネスの強化(**SaaS**、**HaaS**サービス開始)

第3四半期業績の推移【連結】



2011年3月期（27期）見通し

■通期見通しは据え置き

■受注残高は4,409百万円（前期比 6.8%減）、内今期売上予定は1,872百万円（単体）

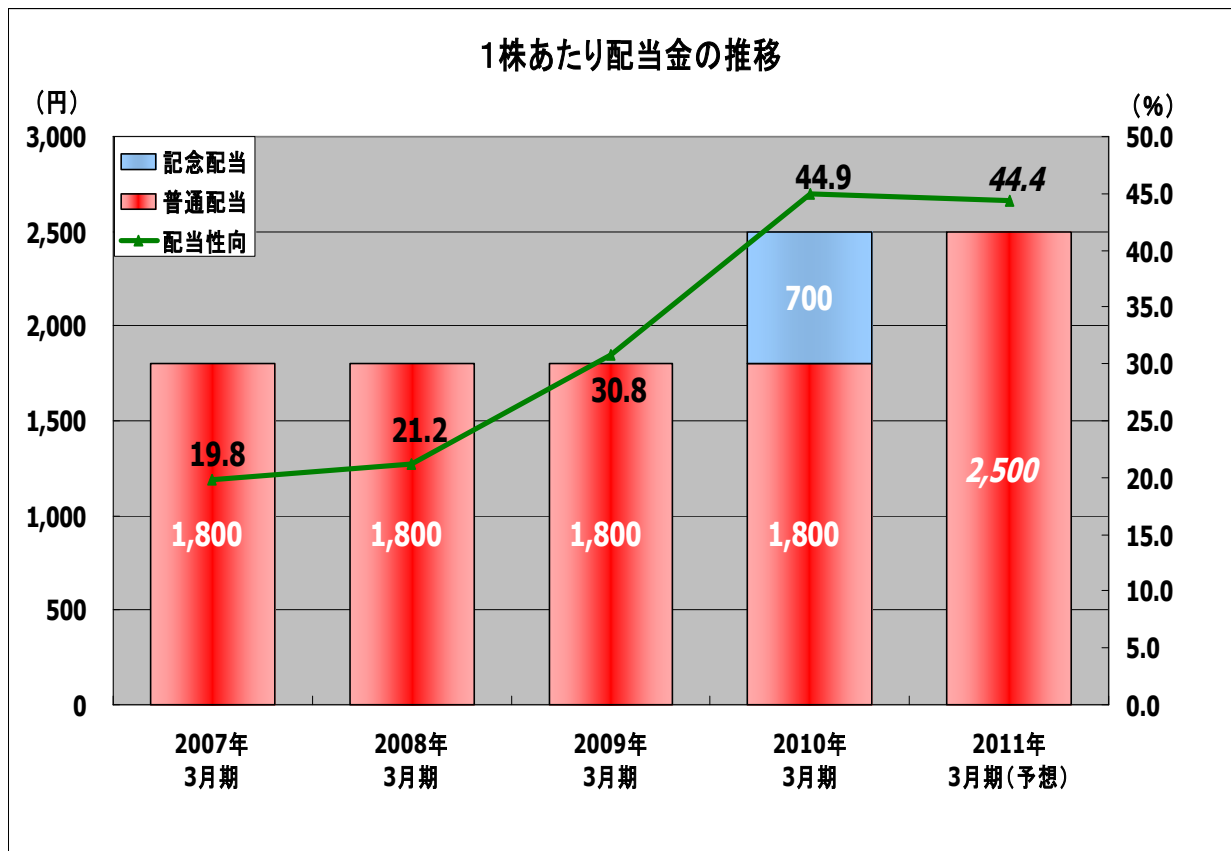
■連結子会社3社の決算期変更に伴う連結子会社3か月分の業績上乘せ

	2011年3月期 通期見通し	2011年3月期 Q3実績	進捗率	2010年3月期 通期実績
売上高	15,500	9,946	64.2%	14,248
営業利益	880	253	28.9%	746
経常利益	880	264	30.0%	786
当期(四半期)純利益	340	6	1.8%	336

株主還元策

【配当金】

株主の皆様への利益還元を重要課題と位置付け、2007年3月期より期末配当の実施を再開

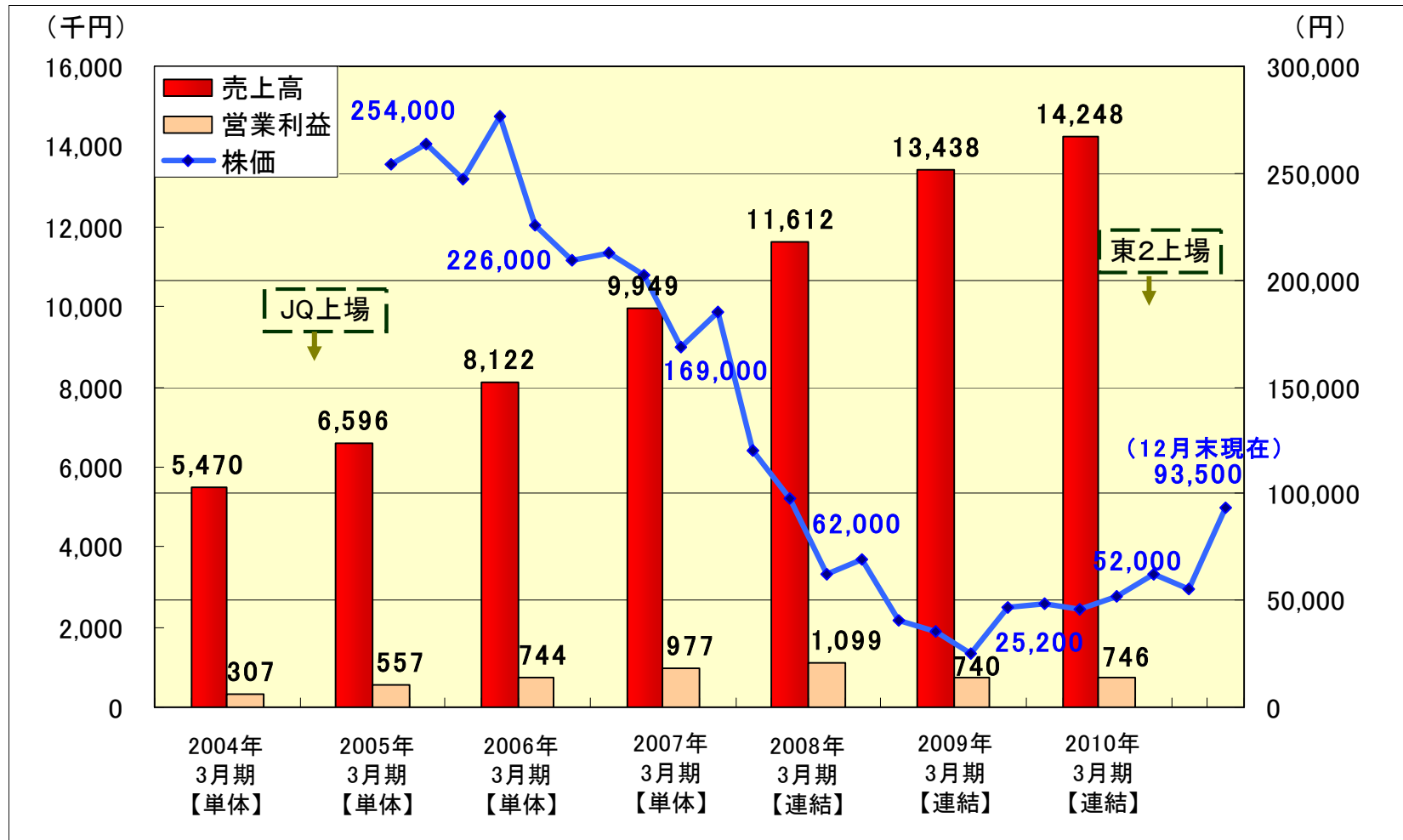


【自社株買い】

2009年3月期に自社株式1,500株
(発行済株式総数の2.42%)を取得

今後も、財務状況と業績等を
勘案しつつ、中長期的な成長
を実現するための内部留保の
充実と、配当等による利益還
元をバランス良く行っていく方針
です。

業績と株価の推移



※株価は、2010年6月4日より東証2部におけるものです。

テクマトリックスの展望

1984年（昭和59年） 設立

